



ゆくて遥かに

平成30年12月17日(月)

第38号

長野県松本深志高等学校長

英語外部検定試験(12月1日、8日)

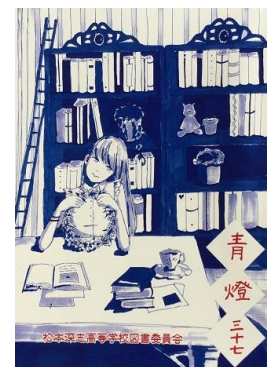
高大接続改革の一環により、今の一年生から現在のセンター試験がなくなり、新たに**大学入学共通テスト**という仕組みになることは周知のとおりです。具体的には、国語と数学に一部記述式の問題が入り、英語については、これまでセンター試験でリーディングとリスニングの2技能を見ていたものを、スピーキングとライティングを加えた**4技能**すべてを見る、そのために、民間の検定試験も活用する、といったところです。(思考・判断・表現の力を測るために各教科の問題形式や内容もだいぶ変わりますが……)この英語の検定試験、どの試験をどのように各大学で活用するかについては、現時点でまだ全てが明らかになっていません。民間検定試験を使わずに従来同様、大学入試センターが作る問題だけでいくことも当面可能としていますので、いくつかの大学では既に活用しないことを表明しています。いずれにしても英語の試験が、部分的ではあっても、4技能を見る方向に変わっていくという事は間違いありませんし、入学者選抜の資料とする大学も相当数ありますので、学校としては当然のことながら万全の対応をとっていく必要があります。本校では12月1日にGTEC(1年生全員受験)、8日にはケンブリッジ英検(1年生希望者受験)を実施しました。今回の結果が入試に活用されることはありませんが、検定試験の経験を積んでいくことは必要ですね。



懇談、ご足労感謝いたします

青燈賞はダレの手に(12月4日)

「**青燈**」というのは、今年で46年の歴史を持つ伝統ある本校の文芸誌です。そして青燈賞は青燈に応募された作品の中から最も優れたものに与えられる、由緒と権威のある文芸賞です。2006年の創立130周年の際に編纂された「大青燈」(それまでの青燈の総集編)の扉には、次のような文章があります。「**混沌・未熟・歪曲の中にある現代高校生の文化的危機に当たり、『青燈賞』は微力をも顧みず、高校生の中に一縷の希望の光を投げこむために設立された**」教員と生徒により構成された審査員全員の一致がないと青燈賞は与えられず、過去に青燈賞に輝いたのは9編のみ。もっとも最近受賞したのは2003年で、受賞作は「0の0乗を考える」という数学の論文でした。青燈はジャンルを問わず、文字数にもこれといった規定が存在せず、深志生であること、ただそれだけで誰でも投稿することができます。今回は文芸部門に9つ、イラスト部門に7つの応募作品があり、厳正なる審査の結果、残念ながら大賞該当作品はありませんでした。次の受賞は?



昨年の「青燈」37号

特撮ヒーロー研究会校外ショー(12月8日)

中信地区の文化系クラブ合同発表会が松本市勤労者福祉センターで開かれました。本校からは**鉄道研究会**、**音楽部合唱班**、**特撮ヒーロー研究会**が参加し、発表や展示を行



いました。特撮ヒーロー研究会は活動を始めて10年目の同好会ですが、12月5日の市民タイムスの取材では「地域貢献に取り組む高校生ヒーローを生み出したい」との抱負を述べていました。県内には飯田 OIDE 長姫高等学校のテックレンジャーがショーを通して地域貢献・地域活性化のための活動を行っています。これからの時代、地元や地域に目を向けて活動することは大切な視点になります。

本校からも地域で活躍するヒーローが誕生するのでしょうか。

献血推進ポスター県最優秀賞受賞（12月11日）

松本保健所からお二人の方が来校され、献血推進ポスター高校生の部で本校3年の小田切さんの作品が県最優秀賞に選ばれた、とのご報告をいただきました。賞状と副賞は13日の昼休みに校長から本人に手渡しました。この作品は献血を呼びかけるための**配布ティッシュの内紙にプリントされる予定**なのだそうです。楽しみですね。



その他の話題をいくつか

★ 12日、家庭科の調理実習で作ったケーキを2年3組・4組の生徒が校長室まで持ってきてくれました。クリームできれいにデコレートされたケーキ、本体はロールケーキで顔の部分をわざわざお裾分けしてくれました。とても美味しく頂きました。感謝。



★ 第34回北信越高等学校囲碁選手権大会が8日に福井県で行われ、2年の樋口くんが個人で3位に食い込み、来年3月に大阪で開かれる全国高校囲碁選抜大会への出場権を獲得しました。樋口くんはこれで二つめの全国です。

★ 地学会2年上条くんの研究「北アルプスが夕立に及ぼす影響」が日本学生科学賞中央予備審査を通過し、最終審査に進む20作品に選ばれました。また、英語研究会がPDA高校生即興型英語ディベート全国大会に出場します。同窓会からの激励金に校長からの寸志を添えて渡しました。



クリスマスコンサートの話題は次号で(13日のアコギ)

★ 先週の朝と放課後、「**聖なる夜に深志生の愛で世界中に幸せを届けましょう**」というテーマで募金活動を行っていました。募金先は国境なき医師団「緊急チーム」、年末らしい取組みですね。

★ 深志29回の皆さんによる「還暦の会」が2日に行われ、会の冒頭で本校ダンス部がパフォーマンスを披露しました。顧問の梅村先生は29回生の一人、笑顔とキレの良いダンスに大満足です。

今週の予定 (B2)

日	曜日	行 事 等	その他(主に校長動向)
17	月	学年会 クリスマスコンサート(ギター部)	校長会将来像、講演会
18	火	クリスマスコンサート(ギター部)	高校教育課用務
19	水	3年成績会議・職員会 クリスマスコンサート(ダンス・演劇部)	
20	木		校長会管理運営委員会
21	金	クリスマスコンサート(特撮ヒーロー・ダブルダッチ・音楽部)	
22	土	深志ヶ丘町会クリスマスコンサート(音楽部・軽音楽部)	
23	日	天皇誕生日	
24	月	振替休日	
25	火	(A1) 学年会	校長会事務局